

月曜日
3

きょうのみことば

使徒 16:11～15

そして、彼女も、また
その家族もバプテスマを
受けたとき、彼女は、
「私を主に忠実な者とお
思いでしたら、
どうか、私の家に来て
お泊りください」と
いって頼み、強いて
そうさせた。(15)

どのように生きていくべきでしょう

イエスを信じるとき、私たちは罪とのろいから解放されます。それなのに、なぜ、私たちは救われたらすぐに天国に行かないのでしょうか。今すぐに天国に行けば、神様に礼拝して、さんびもできて、よいのにね。

その理由は、伝道のためなのです。神様は伝道する人にむくいをあたえようと、すばらしいプレゼントを準備しておかれました。神様は私たちが伝道者のむくいを受けられるように、機会をあたえられました。伝道は、私たちがこの世だけでできる最高の機会です。それでは、これからどのようにすればよいのでしょうか。

最初に、この世でのすべての生活が伝道と関係しているという事実をさとるべきです。

二つ目、伝道の目(観点)を大きく開いて、神様のみことばをよく見ましょう。

三つ目、祈りを通して、聖霊さまがくださる満たされる力の恵みを体験しましょう。

四つ目、私が受けた恵みを友だちに話しましょう。

五つ目、神様があたえられる新しい力である聖霊に満たされることのために、すべてのことに最善をつくしましょう。

しかし、この世で生きていたら、いろいろなむずかしい問題を体験するようになります。誤解されたり、うらぎられたり、傷ついてひっそりと涙を流す時もあります。しかし、そのすべての痛みに勝ちぬいて世の中を生きていくほど大きな価値があることが伝道者のむくいなのです。この事実を決して忘れないでください。

この世で生きていく間に、福音を伝え、神様のみことばにしたがって、聖霊の導きを受けながら祈るすてきなレムナントになるように恵みをください。今日一日も、良く生きることができるよう力をください。イエス・キリストのお名前によってお祈りします。アーメン

✳ 定刻祈りの点検：昼 12 時 □—教会のために祈りましょう。夜 9 時—UTC のために祈りましょう

箴言1章 7～9節

主を恐れることは知識の初めである。

愚か者は知恵と訓戒をさげすむ。

わが子よ。あなたの父の訓戒に聞き従え。

あなたの母の教を捨ててはならない。

それらは、あなたの頭の麗しい花輪、

あなたの首飾りである。

* 箴言は、神様の子どもがかしこくこの世を生きて行くことができる

ように記録された聖書のみことばです。レムナントのみなさん、

箴言1章 7～9節を一週間、おぼえてみてください。

そうしたら、自分もしらないうちに、知恵が育っているでしょう。





でんどう
伝道をいつも
かんが
考えて生きましょう

きょうのみことば
ピリビ 1:9 ~ 11

わたしは祈っています。
あなたがたの愛が真の
知識とあらゆる識別力に
よって、いよいよ豊か
なり、(9)

ミキオは、頭をしきりにかしげていました。
「なぜぼくが教会に行くことはゆるしてくれるのに、お父さん
は、教会に行かないのかな」
ミキオは、神様の前にこの問題をおいて祈りました。ところで、
急にはっと良い考えが思いうかびました。ミキオは、聖書から
聖句を見つけて、きれいなカードに書きうつして、お手洗いのド
アの前にはりました。
「神様、パパがお手洗いに一度入れば、しばらくいるでしょう。
お手洗いにいながら、ぼくがはっておいたこの聖句カードを見
て、イエス様を信じて、ぼくといっしょに教会に通えるようにな
りますように。イエス様のお名前でお祈りします。アーメン」
レムナントのみなさん、ミキオのように、すべてのことを伝道の
目で見たことはありますか。ミキオは、未信者のパパに合う、も
っとも良い伝道方法を見つけました。伝道しようとする切実な心
がないのに、勉強して、遊んで、友だちに会って、家族ととも
に過ごしたら、神様の計画と何の関係もない生活を送るでしょ
う。しかし、伝道の目を大きく開けて見れば、たましいの救いの
重要な時刻表が見えるようになります。
今日一日のスケジュールはどうでしょうか。神様は「今日の出会
い」の中に「今日の伝道」を準備しておかれたでしょう。一日を
はじめる前に「今日の伝道」をかならず見つけるようにしましょ
う。

私が生きている間にするすべてのことが、伝道と関係があるという事実をいつも思いな
がら、伝道のために祈れるように信仰と知恵をください。今日一日も、伝道を考えながら生
きて行く 幸せな日になるように助けてください。イエスさまのお名前によってお祈りしま
す。アーメン
定刻祈りの点検：昼 12 時 □ — 教会のために祈りましょう。夜 9 時 — RUTC のために祈りましょう

れいてき きりつ
霊的な規律をそなえましょう！
ていにくれいはい せいこう
定刻礼拝に成功した日にだけシールをはりましょう



水曜日
5

今日は子どもの日

わたし
私たちの世の中！

きょうのみことば

使徒 1:8

しかし、聖霊があなたがたの上に臨まれるとき、あなたがたは力を受けます。そして、エルサレム、ユダヤとサマリヤの全土、および地の果てにまで、わたしの証人となります。
(8)

私を通して伝道をして行かれる神様が、私を導いてくださるので感謝します。今がどんなに重要な時期なのかを知って、伝道をいつも味わえるように助けてください。イエスさまのお名前によってお祈りします。アーメン

※定刻祈りの点検：昼 12 時 □—教会のために祈りましょう。夜 9 時—RUTC のために祈りましょう

神様のみことばを植えよう！

証人として立つことが伝道です。その証拠が使徒の働き 1 章 8 節に記録されています。下のみことばを書いて、声を出して読んでみましょう。何回かくりかえして読んでみれば、みことばをおぼえるでしょう。おぼえたみことばをにぎれば、現場でみことばが成就する体験をするようになります。

書いてみよう

しかし、聖霊があなたがたの上に臨まれるとき、あなたがたは力を受けます。そして、エルサレム、ユダヤとサマリヤの全土、および地の果てにまで、わたしの証人となります。

使徒の働き 1 章 8 節のみことば



朝征服プロジェクト - 朝がたの人にならしましょう

朝ごとにこういう声が聞こえませんか。

「はやく起きなさい!」

「ママ、もう5分だけねさせて」

「なにを言ってるの! すぐに起きないと、ちこくよ!ちこく!」

ひょっとして、こんなことを体験したことがありますか。朝早く起きるなら、こんなことはないのでしょうか。レムナントのみなさん。これから朝を征服しましょう。

ダビデが書いた詩篇を読んでも「朝」ということばがたくさん出ます。ダビデがりっぱな王になることができたのは、朝を征服する習慣を子どものときから持ったからです。朝早く起きて、神様の前に立つ幸いな時間を持ったので、ダビデは一日を幸せに生きていくことができました。

みなさんも、朝早く起きて、神様の前に立つ時間を持っていないかもしれません。朝早く起きれば<子どもの祈りの手帳>をじっくりと読む余裕ができて、神様のみことばを深く黙想することができます。そうすると、神様があたえられる力を受けるようになって、運動もして、礼拝もして、ご飯もよく食べて、学校に行っても勉強がよくできるようになります。すぐに完ぺきにできなくても、あきらめずに継続して努力して、朝を征服する良い習慣をもつようにしましょう。

きょうのみことば
詩 1:1 ~ 6

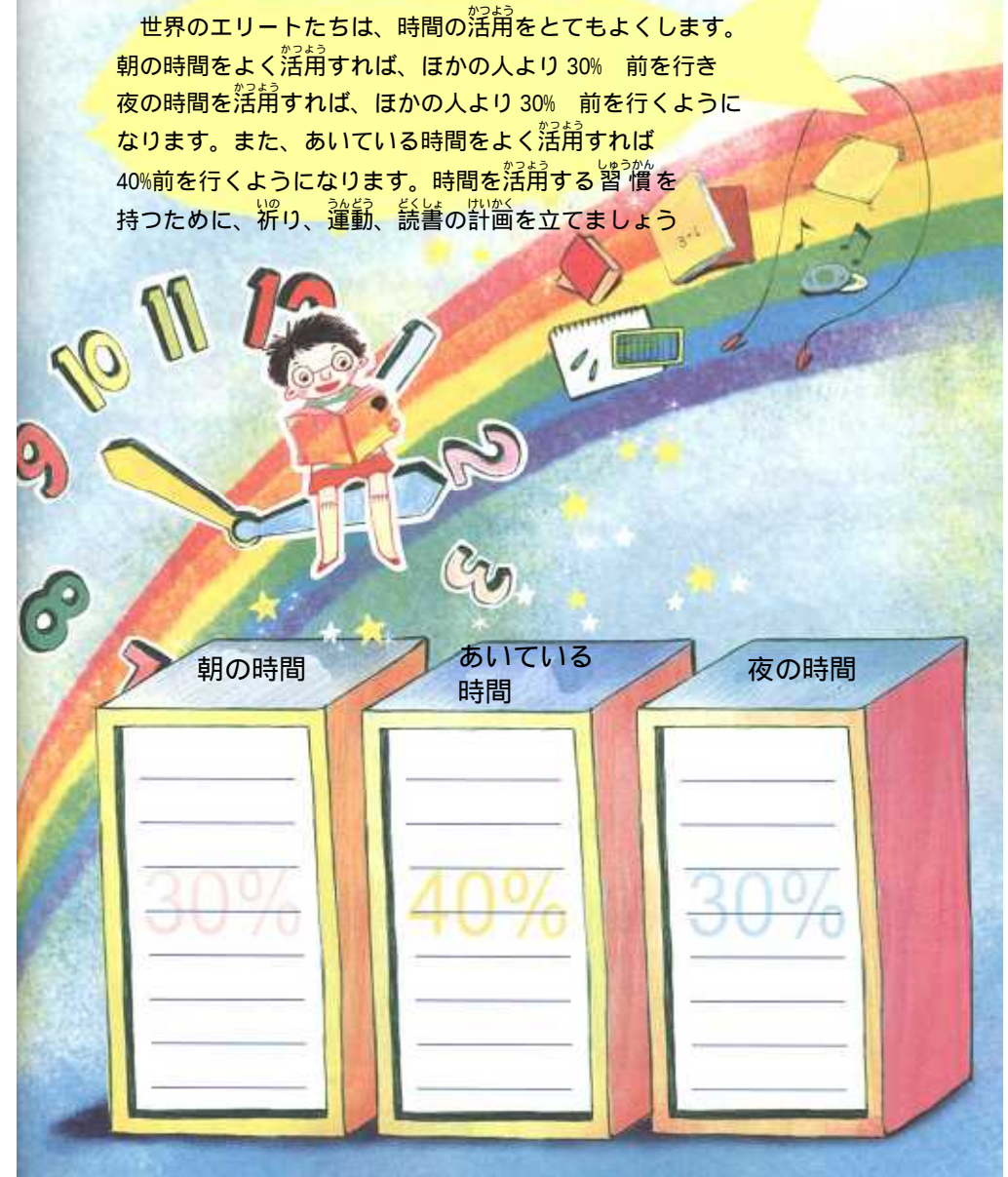
さいわ
幸いなことよ。悪者の
はかりごとに歩まず、
つみびと
罪人の道に立たず、
あざける者の座に
つかなかった、その人。
まことに、その人は
主のおしえを喜びとし、
昼も夜もそのおしえを
口ずさむ。(1~2)

朝早く起きて神様と会うもっとも幸せな時間を味わうことを望みます。神様がくださる力で一日をすばらしく生きて行くことができる良い習慣をみにつけられるように助けてください。イエス・キリストのお名前によってお祈りします。アーメン

定刻祈りの点検：昼 12 時 □ 教会のために祈りましょう。夜 9 時 □ RUTC のために祈りましょう

100%の専門性をもった 福音エリートを目ざそう!

世界のエリートたちは、時間の活用をとてよくします。朝の時間をよく活用すれば、ほかの人より 30% 前を行き夜の時間を活用すれば、ほかの人より 30% 前に行くようになります。また、あいている時間をよく活用すれば 40% 前に行くようになります。時間を活用する習慣を持つために、祈り、運動、読書の計画を立てましょう



金曜日

7

きょうのみことば

使徒 15:6 ~ 25

そこで、^{わたし}私たちは^{ひとびと}人々を
えら^{わたし}び、^{わたし}私たちの^{あい}愛する
バルナバおよびパウロと
いっしょに、あなたがたの
ところへ送ることに
しゅうぎ^{いっけつ}一決しました。
(25)

^{わたし}私はたりなくて、^{よわ}弱いのですが、いつも^{わたし}私とともにおられる神様、^{わたし}私とちがっていたり、
^{わたし}私によくしてくれない友だちと福音の中でいっしょによく過ごせるように助けてください。
ワンネスの^{しゆくふく}祝福を味わう一日になりますように。イエス・キリストのお名前によって^{いの}祈ります。
アーメン

※定刻^{ていこく}祈りの^{てんけん}点検：昼 12 時 □ 教会のために^{いの}祈りましょう。夜 9 時—RUTC のために^{いの}祈りましょう

福音にあってひとつになりましょう

カオリがクミを手招きして呼びました。

「クミ、あなた、ひょっとしてユリが算数^{さんすう}の試験^{しけん}で 30 点だった
って知ってる。ユリって、本当に勉強^{べんきょう}できないね」

「それでも、ユリはよい子じゃない」

「よい子だって、どうするの。勉強^{べんきょう}がよくできなくちゃ。^{わたし}私は
勉強^{べんきょう}できない子とは遊ばないの。あなたもそうでしょ」
カオリが、レムナントにきてこのように話したとしたら、みなさん
は、どのように答えますか。友だちをなかまはずれにしたり、
からかうことは神様がとてもきらわれることです。しかし、反対
にサタンがとても喜ぶことです。

みなさん。注意^{ちゅうい}深く考えてみてください。神様は、いつも^{わたし}私
たちのまちがい^{ちがひ}をゆるしてくださって、たりないことも満たしてく
ださいます。私が勉強^{べんきょう}がよくできなければ、はずかしいとはな
れて行かれる方ではありません。^{わたし}私が神様の大きい^{めく}恵みを受け
たのに、どうして、友だちをなかまはずれにできるのですか。ひ
ょっとして、友だちがよくななくても、神様の愛^{あい}でよく見ておっ
てあげて、心が痛まないように手助けしながらよく過ごさなければ
なりません。

ある時は、友だちと^{わたし}私の考えがちがうことがあります。そのと
きごとに、「^{わたし}私の話が正しい!」と言いながら、自分を主張^{しゅちやう}したり、
けんかをするのはなく、友だちのがわに立って考えてみて
ください。このように、福音にあって一つになるワンネス
(Oneness)を味わう時、契約^{けいやく}が成就^{じやうじゆ}して、時代を生かす奇跡^{きせき}が起
こります。

かくれていることばを
さがしましょう

福音にあってひとつとなるとき、契約^{けいやく}が大きく成就^{じやうじゆ}します。

福音にあってひとつとなるとき、時代を生かす奇跡^{きせき}が起きます。

福音にあってひとつとなるとき、教会が生かされます。

絵のなかに「ONENESS」(ひとつという意味^{いみ})がかくれています。
さがしてください。



8日(土)

かしこい判断

「お父さん、お母さん、ありがとう」

ユウカは、昨日、いろがみで直接作った花を、お父さん、お母さんの服につけた。お父さんとお母さんは、ユウカにキスをしながらありがとうと言った。ユウカはお父さん、お母さんにプレゼントもあげた。

「ユウカが、母の日にプレゼントをくれるのね。本当にすごいな！」

「ユウカ。今日はみんなで外で食事をしよう。服を着がえて準備しなさい」

「やったあ！」

ユウカは、すばやく部屋に入って服を着がえて出てきた。

「ユウカ。どうしてそんなに早く服を着がえられたの。」

ぬいだ服は、ちゃんとたたんでおいたの」

「ううん。あとでするから」

「あとですると放っておいたら、

お母さんの仕事になるわ。

すぐにできるのだから、

行ってたたんで
きなさい」

「いやだ！」

「まだ、時間はじゅうぶんあるから、行ってちゃんとたたんできなさい」

「もう！喜んで外で食事をしようとしたのに、これ、なんだから」

ユウカはぶつぶつ言いながら部屋にもどって、ぬいでおいた服をだいたいたたんで戻ってきた。ユウカの行動をがまんして見ていたお父さんは、車に乗って、行くときにユウカに言った。

「ユウカ。母の日だからと、花をくれて、プレゼントをくれることはすごく

うれしいと思う。しかし、服をたたんできなさいと言ったお母さんの

ことばを聞かないのはよくないことだよ。お父さん、お母さんは、花や

プレゼントをもらうより、言うことをよく聞いてくれることのほうがいいよ」

ユウカは、お父さんのことばを聞いてびっくりした。母の日に花とプレゼントを

あげればよいと思っていたのだが、さらに重要なことをのがしていたという

ことをさとするようになった。はずかしくて、ユウカは横にすわっていたお母さんにだきついて話した。

「お母さん、ごめんなさい。これから、お母さんの言うことを

よく聞きます」

お母さんは、ユウカをしっかりとだいて言った。

「ユウカ、神様もお父さん、お母さんの心と同じよ。

私たちがどんなに教会によく通って、聖書をたくさん

読んでも、神様の思いを考えないで自分の思い

どおりに行動するなら、神様は喜ばれないのよ」

「わかった。私の判断基準ではなく、神様の

判断基準で、私がしたいとおりにするのではなく、

神様がしたいことをされるように

することが重要なんだね」

★定刻祈りの点検：

昼 12 時 □

—教会のために祈りましょう。

夜 9 時 □

—RUTCのために祈りましょう